

平成 28 年度の成果

全学の教育改革・組織改革に伴い、科目を以下のように整理拡充して実施した。
それに伴いホームページ内容を改訂した。

(1) 海外派遣科目

国際研究実地演習 (修士課程向け) : 単位取得 14 名で、派遣先内訳は米国・カナダ・スイス・スイス・オーストラリア。

物理学派遣プロジェクト (博士課程向け) : 単位取得 2 名で、派遣先内訳はドイツ・オランダ・イギリス・スイス。

物理学海外留学研究 (博士課程向け) : 単位取得 2 名で、派遣先内訳はベトナム・ドイツ。

(2) 国内実施科目

国際研究集会企画演習 (修士課程向け) : 単位取得 1 名。

物理学企画実践 (博士課程向け) : 単位取得者なし。

物理学先端研究 (博士課程向け) : 単位取得 1 名。

(3) プレゼンテーション科目

物理学プレゼンテーション実践 (博士課程向け) : 単位取得 7 名で、会議開催地内訳は米国・中国・イタリア・ドイツ。

(4) 「英語理学講義」はリーダーシップ科目としてではなく、通常の集中講義として行うこととした。今年度は「物理学特別講義第三」「物理学特別講義発展第三」を開講した。外国人講師 3 名を招聘し、以下のタイトルで英語による講義を行った。

1. Big Bang Cosmology

(Firouzjahi Hassan 氏、Institute for Research in Fundamental Sciences) 2016/7/12
(2 コマ)

2. Cosmology: Past, Present and Future

(Scott Watson 氏、Syracuse U., 理学国際教育研究流動機構) 2016/7/27 (3 コマ)

3. Early Universe, Inflation Models and Cosmic Microwave Background

(Moslem Zarei 氏、Isfahan Univ. of Technology and IPM) 2016/7/28, 6/4 (2 コマ)

単位取得者数 : 6 名 (修士課程 4 名、博士課程 2 名)

(5) 上記科目に加え、FGIP: Foreign Graduate Students Invitation Program を実施した。外国の博士課程の大学院生を招聘して、日本人大学院生との共同研究を支援した。招聘は合計 2 名で、スウェーデンおよびスペインからである。